

社会にインパクトある研究

## G. 社会の枢要に資する大学



G1 教育の本源



**持続可能で心豊かな社会創造  
に気概を持つ人の育成**

# プロジェクト概要

## 1 社会的課題

社会情勢の変容に伴って現代社会が抱える様々な社会課題を解決し、持続可能で心豊かな社会創造に貢献できる将来世代を育成するため、大学教育には大きな社会的使命がある。

## 2 解決の方法

新時代を切り拓くための「大学教育そのもの」の研究を行う。

- ① 公正で持続可能な社会を担う将来世代育成のための大学教育そのもの研究。
- ② 東北大学における大学教育の現状と課題の分析。
- ③ 日本の大学教育の現状と課題の明確化。
- ④ 新しい大学教育のあり方の構想。

## 3 東北大学の強み

東北大学で過去に積み重ねてきた様々な教育環境・方策を本研究の資源として活用できる。

## 4 プロジェクトの効果

本プロジェクトによって、持続可能で心豊かな未来創出に貢献する将来世代を育成することが期待できる。

## 5 組織体制

教育学研究科内の先端教育研究実践センターが、「大学教育」研究会を主宰し、多様な教員の参画により、理論的、実践的研究を展開する。

# プロジェクト理念

経済をはじめとする人間活動のグローバル化は、各国の相互依存関係を益々強めると同時に、新たな社会的な分断をも生じさせ、貧困や社会的格差の拡大をももたらしている。環境やエネルギーなどの諸問題をはじめとして、社会の持続可能性そのものが鋭く問われる状況となってきた。

今日、このような状況のなかで大学の果たすべき役割も大きく変化しつつある。社会の多様な変化に対応し、かつ世界をリードできる人を育てることが現在の大学の最も重要な使命となってきた。新しい時代を切り開く学知の形成と教育とが大学に課せられて使命となっているといえることができる。

他方で、近年の大学の現状に関しては以下の深刻な懸念が生じてきていることも事実である。

- ① 学生の気質の変化や、少子化、進学率増により、大学における「教育の質」そのものが大きく変容してきているが、この歴史的変化の中で大学は本来の教育目的を設定し辛くなっている。
- ② 真理の探究に必要な知的好奇心の涵養には、過去に解明された内容を踏まえると同時に、「何を求めるべきか」の進取の姿勢が不可欠であるが、今日とりわけ後者の視点が劣化している。
- ③ 新しい時代を切り開く学知の形成と教育のためには、「広く豊かな教養に基づく、思考・判断・表現の総合的な能力」が必要となるが、そのような力を涵養するシステムは十分に形成されているとはいえない。
- ④ 学問の専門分化によって各分野は益々特殊化してきたが、例えば環境問題など「世界的な規模で複雑化してきている課題」の解決には、人文社会科学に重きをおく統合的な学際性と国際的視野が求められる。そのための学際領域の基礎的知識の涵養もまた課題となっている。

# プロジェクト理念

- ⑤ 評価の短期化に伴い「課題発見」の訓練が軽視され、知の体系的修得の余裕もない。そうした中、指導教授から与えられた課題の解決だけでなく、優れた「課題を設定する能力」が求められるが、そのための技能を開発する教育については十分に組み込まれているとはいえない。
- ⑥ 「新興学問分野の素養」を身に付けることもまた要請される時代となってきたが、そのための教育システムの開発も十分であるとはいえない。
- ⑦ 「日本社会の育んできた諸文化」を継承しつつ、持続可能な社会の形成に寄与し得る教育に貢献する方途について再検討することは、なお課題となっている。

こうした課題や問題を解決するには、**大学教育(内容・方法・意識)の見直しと不断の改革が必要**となる。東北大学では、育成する高適な人物像(ディプロマ・ポリシー)は目標としてある程度は設定されているにしても、そこへのアプローチは個々の教員の個人的な見解と裁量に委ねられており、結果的に統合的な成果として現実化されていないのが現状である。

本プロジェクトは、**大学に求められる「教育」そのものの研究**を行うことによって、上記の課題の克服に寄与することを目的としている。今日における大学教育の全体的在り方、先端的な教育の諸理論、および先端的な教育実践の事例等について研究をおこない、また、専門教育を中心として本学における大学教育の現状と事例についての分析をおこなう。これらにより、新しい時代を切り開く大学教育の在り方を展望し、その研究成果を、大学内外に広く提供することを目指すものである。

# 社会の要請：新時代を切り拓くべき大学教育①

## (1) グローバルな社会変容の背景

- ① グローバル化と社会変容・・・社会的分断，紛争と戦争，貧困・社会的格差の拡大，人口減少。
- ② 環境・エネルギー問題など地球規模での諸問題・・・社会の持続可能性への信頼の動揺，新しい時代の展望への要請。

未曾有の規模の社会変容で不安や動揺が広がる中，**大学教育には、状況を切り拓き新時代を展望する社会的要請が高まっている。**

## (2) 大学教育への要請

- ① **大学教育の使命**：新時代を切り拓くための学問・研究とその教育。
- ② “**大学に要請されている教育そのもの**”についての研究。
- ③ **公正で持続可能な新しい社会づくり**を担う将来世代を育成する大学教育の在り方の構想と提案。

グローバル化や持続可能性への対応など  
**大学教育には大きな社会的使命がある。**

## 社会の要請：新時代を切り拓くべき大学教育②

### (3) 大学教育の現状と課題

- ① 思考・判断・表現の総合的な能力の育成。
- ② 広く豊かな教養の内容と教授方法。
- ③ 課題発見能力・進取の姿勢の育成。
- ④ 学習実態の把握と学生の質的变化への対応。
- ⑤ 学際領域・新興学問分野の素養の涵養方法。
- ⑥ 持続可能で心豊かな社会創造に貢献する将来世代育成の教育方法。

時代の変容に対し、大学教育には、  
解決すべき多くの重要な課題が顕在化している。

## 課題の解決シナリオ

- ① 公正で持続可能な社会を担う将来世代育成のための大学教育そのものの研究。
- ② 東北大学における大学教育の現状と課題の分析。
- ③ 日本の大学教育の現状と課題の明確化。
- ④ 新しい大学教育の在り方の構想と東北大学での展開。

新時代を切り拓くための大学教育そのものの研究と構想。

## (1) 大学教育研究プロジェクトの創設

持続可能社会の形成に資する将来世代育成に向け、  
学生が「自ら課題を発見し主体的に探究する資質」を育むための  
大学教育について研究を行ない、社会に提示する。

- ① 「学生が課題を発見し探求する」教育の在り方についての研究。
- ② 大学教育の現状と評価。
- ③ モデル授業の構想。
- ④ 学生が自ら探究するための支援システムの構想。
- ⑤ 新しい大学教育の評価に関する研究。

大学教育を研究するプロジェクトを創設する。

## (2) 大学教育の在り方に関する理論研究

学生が「自ら課題を発見し主体的に探究する資質」を育むための大学教育の実現上の課題となる諸点について、理論的な研究を行う。

- ① 大学教育に関する原理的・先端的な理論研究の展開・・・アクティブ・ラーニング, 「学習する学校」論, エンゲージド・ラーニングなどの諸理論と実践事例に関する研究。
- ② 探究の「場」としての大学教育の構築に関する研究・・・ラーニング・コモンズ, 主体的な学習のための支援, 学習のための環境など, 探究の「場」の構築に関する研究。

実現上の課題については、  
教育学に関する理論的研究によって解決の方策を見出す

### (3) 大学教育に関する事例的検討

(2)の理論研究に基づき，具体的実践事例を検討し，先導的試行のあり方を研究する。

- ① 先端的な大学教育の事例に関する研究。
- ② 探究の「場」構築の事例に関する研究。
- ③ 東北大学における大学教育の現状の分析。
- ④ 東北大学におけるラーニング・コモンズの構築に関する研究。
- ⑤ 先端的な大学教育の先導的試行に関する研究。
- ⑥ 探究の「場」構築の先導的試行に関する研究。

理論研究で得られた知見を東北大学で実践・試行する。

# 東北大学の強み

## (1)東北大学という教育資源

- ①広い領域にわたる専門領域と全国屈指の教員陣容。
- ②10学部・18研究科等（大学院）・3専門職大学院・6附置研究所。
- ③3,000人を超える教員・18,000名の学生・1,600人の留学生。

## (2)世界リーディング・ユニバーシティを目指していること

東北大学の基本的な目標/基本方針「人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する『世界リーディング・ユニバーシティ』であることを目指す。」

## (3)豊富な教育プログラム

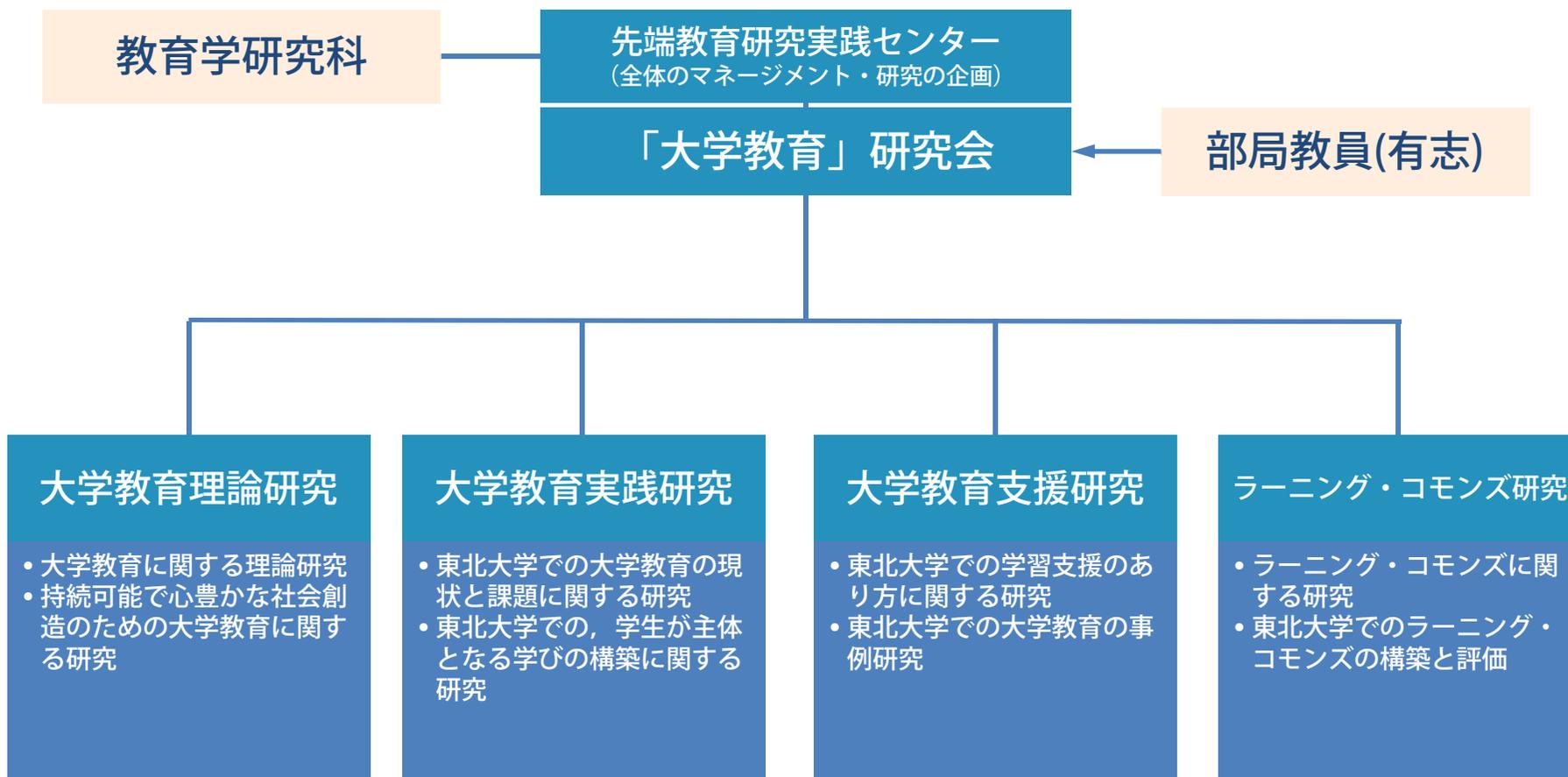
- ①各学部・研究科が提供する多様な教育プログラム。
- ②東北大学グローバルリーダー育成プログラム。
- ③「学びの転換」を育む研究大学型少人数教育（基礎ゼミ・展開ゼミ・自然科学総合実験・文科系のための自然科学総合実験，国際共修ゼミ）。
- ④博士課程教育リーディングプログラム。

## (4)教育を支援する環境

- ①全国屈指の蔵書数：附属図書館。
- ②高度教養教育・学生支援機構。

東北大学で過去に得られた様々な知見・方策・教育環境を  
本研究の資源とする

# 組織体制



# 本プロジェクトの効果

## (1)大学教育に関する理論の構築

- 大学教育に関する先端的研究。
- 新しい大学教育の提言。

## (2)東北大学における大学教育の研究

- 大学教育の自己確認。
- 学習する環境の構築。

## (3)社会とつながる大学の創出

- 社会的課題と大学の結合。
- 自ら課題を発見する学生の育成。

## (4)新しい社会的リーダーの創出

- 「持続可能な社会」のためのリーダーの育成。
- 新しい社会の構築をリードする人材の育成。

本プロジェクトによって、  
持続可能で心豊かな未来創出に貢献する将来世代を育成

# 「新しい大学教育」研究開発のためのマイルストーン

